

《コース専門教育科目 コース専門基礎科目》

科目名	教育課程総論				
担当者氏名	大森 彰				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	3年・秋期

《授業の概要》

教育課程に関する基本的な知識・用語の習得から、教育課程編成及び開発などの基本問題について考察していく。また、カリキュラム及び学習指導要領の歴史的変遷について学び、現代の教育について考える。教育法規等及び学習指導要領等に基づいて学校の教育活動が展開されていることを理解する。教員としての専門性と職責を自覚し、主体的に教育を展開する実践力を身につけ、教育課程の役割とその課題について考える。

《授業の到達目標》

教育法規・学習指導要領・中教審答申等の教育課程に関する学習をもとに現代の教育について考える。教育課程編成及び開発などの基本問題について考察していく。また、カリキュラム及び学習指導要領の歴史的変遷について学び、現代の教育活動がどのように展開されていることを理解する。教員としての専門性と職責を自覚し、主体的に教育を展開する実践力を身につけ、教育課程の役割とその課題について考える。

《成績評価の方法》

授業態度 10%、レポート 10%、2回の小テスト及び期末テスト80%により評価する。
テストでは、理解した知識を正確に再現することと、その知識に基づいて考察した内容や意見などを自分のことばで的確に表現することを求める。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	学習内容・授業の進め方・評価方法など
2	教育課程とは何か	教育課程とは何かを理解する
3	教育課程の編成	教育課程の編成と学校運営（校務分掌）
4	教育課程の思想と構造	教員の創意・工夫を活かした教育課程の編成
5	教育課程の拡張と深化	新学習指導要領の目指すもの（アクティブラーニング、カリキュラムマネジメント）
6	地域との連携・協働	中央教育審議会答申をもとに
7	コミュニティスクール	学校運営協議会と「社会に開かれた教育課程」
8	教員の資質について	中央教育審議会答申をもとに
9	現代日本の教育課程の歩み	日本国憲法及び教育基本法を理解する
10	現代日本の教育課程の歩み	学校教育法・教育公務員特例法等理解する
11	カリキュラムの類型	経験主義と系統主義（教科カリキュラムと経験カリキュラム）
12	学習指導要領の歴史的変遷	教育勅語から教育基本法へ
13	学習指導要領の歴史的変遷	戦後の歩み（昭和22年学習指導要領）から法的拘束力のある学習指導要領へ
14	学習指導要領の歴史的変遷	経験カリキュラムから系統主義へ
15	まとめ	今日的課題に向かう教育課程の編成

《テキスト》

小学校学習指導要領解説「総則編」文部科学省

《参考図書》

《授業時間外学習》

・毎時間ごとに、次時の学習内容の予告をする。学習内容について自ら調べ、課題に対する理解を深める。・知識理解については、小テストを実施するので、その課題に向けて学習を進める。・期末テストは、課題にそって自分のことばで表現する論述問題を出題するので、自分の考えをまとめ文章記述できるように学習を進める。

《備考》